



# エコにこニュース



「エコにこセンター」は多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンターのニックネームです

## ◆こども服リユースプロジェクト◆

### 「おさがり広場」

## 2月15日(日)開催!



FUKUFUKUプロジェクト  
マスコットキャラクター  
ふーたん



こども服  
リユースプロジェクト

**時間:10時~16時30分**

**場所:エコにこセンターエントランスホール**

**共催:NPO法人東京・多摩リサイクル市民連邦“FUKUFUKUプロジェクト”**

「着なくなったこども服集めます!」で集まった衣類を安価で販売(一部無料)します。マイバッグをお持ちください。

おさがり広場で販売しているこども服の一部は、常設の「おさがりスポット」でも購入することができます。ぜひご活用ください。

## 着なくなったこども服集めます!

**2月 7日(土) 8日(日)  
21日(土) 22日(日)**

受取時間:10時~17時

場 所:エコにこセンター事務室前

※対面での受取りのみ。対象外のものはその場で返却します。

※回収できるこども服についてはHPをご覧ください。

## 2025年度「食器回収」は 3月22日(日)まで!

八王子市・町田市・多摩市にお住まいの方の家庭で不用になった陶磁器製食器の回収を実施しています。回収した食器は新しく食器を作るための原料の一部になり、センターでも展示販売しているRe食器に生まれかわります。

※リユースはしていません。

★回収時間 10時30分~14時30分

★回収方法 館内回収場所にすべて確認します。リサイクルの対象にならないものはお持ち帰りいただいています。

2026年度の回収については未定です。決定しだいエコにこニュース5月号およびホームページ、館内掲示等でお知らせします。

## 2026年くるくるカレンダー」

不要なカレンダーを集めて必要な人に使ってもらう仕組みが「くるくるカレンダー」です。今年1月13日(火)から配布を開始しました。ご提供いただいたみなさま、ありがとうございました。

この事業は、「会社勤めしていたころは余るほどカレンダーが手に入ったが、リタイアしてからは古いカレンダーを数年分とっておき、その月の曜日や日の数にあわせて使い回しをしている」という来館者との会話がきっかけとなり、2009年からスタートしたものです。ホームページやエコにこニュースに「不要なカレンダーを提供してください」と出したところ、多くの事業所や個人、地元の方たちからカレンダーや手帳が届きました。そして、いつの間にか「新年のもよおし」として定着してきました。

しかし、昨年あたりから、カレンダーの制作を中止する事業所が目立つようになり、あわせてペーパーレス社会への移行という影響を受け、届くカレンダー等の数は減ってきました。一方、需要は変わらず、今年も配布初日のみならず開館時間前から入口で待つ方が多数いらっしゃるというのが現状です。

センターといたしましては、可能な限り、この事業を続けたいと考えています。そこで、必要とする方は他の人のことも考え、自分が使う部数のみお持ち帰りいただくようお願いいたします。残部がある限り2月末日まで配布いたします。

ご提供いただいたみなさま、来年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

センター長 江尻京子

# 2026年2月・3月・4月の主な講座・イベント

〈要事前申込み〉 2ヶ月前の最初の開館日から申込受付開始



講座の詳細はコチラ



エコマの詳細はコチラ

## ★エコにこ3R講座

**おとな対象** 中学生以下は参加できません。

- ・さき織り体験教室 2月 5. 12. 19日 3月 5. 12. 19日  
4月 2. 9. 16日 すべて(木)
- ・おとなのための工作教室 2月 25日(水) こいのぼりのおきもの(陶芸)
- ・Tシャツぞうり教室 2月 11日(水) 3月10日(火) 4月24日(金)

**こども対象** 小学校1年生～中学校3年生が対象です。

- ・こどもこうさく教室 3月 21日(土) こいのぼりのおきもの(陶芸)



## ★エコにこマーケット (通称：エコマ)

出店申込みは2ヶ月前の最初の開館日～開催月の最初の開館日まで (キャンセル待ち含む)  
2月 21. 22日 3月 28. 29日 4月 25. 26日 すべて(土)(日)

〈事前申込み不要〉 各受付時間内に直接お越しください。(時間は受付時間)

- ★こでん診療処 2月 4. 18日 3月 4. 18日 4月 8. 22日  
すべて(水) 13時～14時30分
- ★電子工作サロン 2月 7日 3月 7日 4月 4日 すべて(土) 13時～15時
- ★おもちゃ病院 3月 14日(土) 13時～14時30分

## 清掃工場だより

### 環境政策の光と影

最近の環境に関する話題を見渡すと、「気候変動」と「私たちの日常」の距離が、かつてなく縮まっているのを感じます。猛暑日の更新、激甚化する豪雨、そして海を漂うマイクロプラスチック。これらはもはや遠い未来の危機ではなく、今日の現実です。

特に注目すべきは、地球温暖化対策の切り札とされる再生可能エネルギー、特にメガソーラーの急速な普及です。脱炭素社会への移行は急務であり、その方向性は正しい。しかし、一方で、大規模な太陽光パネル設置に伴う森林伐採、地下水への影響、景観の破壊といった新たな地域課題が各地で噴出しています。

環境に良いはずの技術が、別の環境問題を引き起こすというこの矛盾は、私たちが今、環境対策を最前線として進めている証拠かもしれません。理想と現実のギャップ、技術の限界、そして地域社会との調和。これらの課題に真摯に向き合い、個々のプロジェクトにおいて最善を探る努力が求められています。

私たち一人ひとりが、レジ袋の有無や節電といった小さな行動だけでなく、新技術の「影」の部分にも目を向け、持続可能な発展のあり方を常に問い続けること。それが、一人の市民として、今最も大切にすべき姿勢だと考えます。

多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場

編集発行 多摩ニュータウン環境組合リサイクルセンター

ニックネーム エコにこセンター (10時～17時 月曜・年末年始休館)

エコにこセンターは、八王子市・町田市・多摩市で構成する多摩ニュータウン環境組合の施設です。センターの運営業務は特定非営利活動法人東京・多摩リサイクル市民連邦が受託しています。

☎ 042-374-6210 📠 042-374-6214 206-0035 多摩市唐木田2-1-1

✉ recycle@tama-seisokojo.or.jp HP <https://www.tama-seisokojo.or.jp>

X「タマちゃん@エコにこセンター」 <https://x.com/econico1>



エコにこセンター  
ホームページ